

吉里吉里第6（北田）仮設団地

# 緊急時通報訓練実施！

当支援事業では三週間にわたり、各集会所、談話室で、緊急時通報訓練を行いました。急病人等の緊急時、あわてず通報を目指しています。

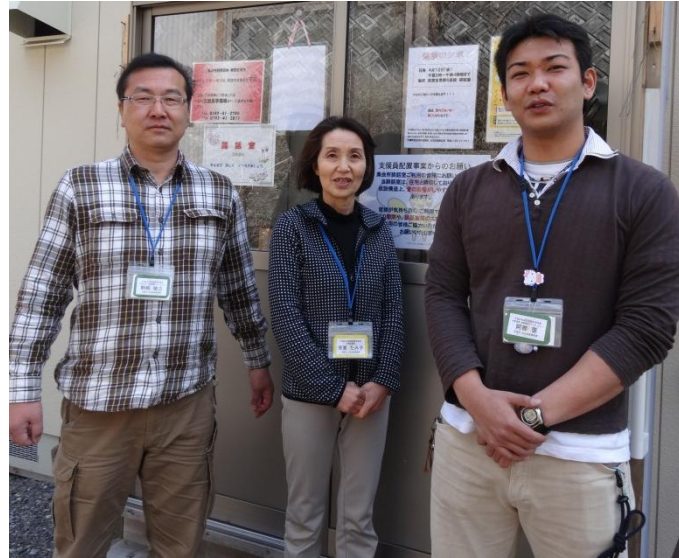
吉里吉里・浪板地区の吉里吉里第6（北田）仮設団地は4月1日より支援員が常駐することになりました。7-1を談話室として使用しています。以前から自治会で鍵を管理し、住民さんたちがお茶つこに使っていました。支援員が常駐してからも、変わらず利用していただいています。健康維持のため、ラジオ体操も始めることになりました。

## いざという時に備え 119に通報訓練

この日の通報訓練は、住民さんが自室で頭から血を流して倒れているのを、巡回時に発見するという設定でした。直前にこの設定を支援員に伝え訓練は始まります。まず巡回からスタート。支援員二人で回ります。部屋の中には訓練をチェックするスタッフが待機し、怪

我人の役も兼ねています。支援員が声がけると弱々しい返事です。様子を確認し救急車の要請をすること。救急隊員役のスタッフもあらかじめ問答集を用意し待機しています。一人が本番ながらに通報し、状況を説明。もう一人も事務局に連絡し、そこから各所へ連絡をします。救急車の誘導など実際にやってみないとわからないことだらけです。

## 支援員ニュース おじゃましまーす



(上) よろしくお願ひします！  
(下) 真剣に訓練中！！



一通り訓練が終わると反省会。現場の状況を正確に判断し通報、その後各所へ連絡できたか、通報の内容が的確だったか等、細かくチェックが入ります。実際に通報するようなこととはありませんが、備えあれば憂いなし。どんな時も対処できるように日々研鑽を積んでいます。

## イトヨ調査隊

### 母のロプレゼント もらってうれしい物ベスト3

5月12日は母の日ですね。毎年何を贈ろうか迷っている方も多いことでしょう。そこで支援員と集会所、談話室に遊びに来てくれたお母様方に「もらって嬉しかったもの」と

「本当はこれ欲しいな」というものを聞いてみました。お答えいただいた皆様、ご協力ありがとうございました。ごさいました。（総有効得票数147票）

### ★もらって嬉しかった物

#### No.1 花

54票 いくつになってもお花は嬉しい！！

#### No.2 手紙

12票 子どもからの、うるうるきます！

#### No.3 絵

10票 お母さんのこと美人に描いてね！

### ★本当はこれほしいな

#### No.1 花

17票 やっぱ花はいいですね(๑\_๑)!

#### No.2 何でも

10票 もらえれば何でも嬉しい(^-^)

#### No.3 休日(家事休み券含む)

7票 たまには自由な時間が欲しいです(^-^)

### 番外編「福沢諭吉5枚ほど」

自分で好きなもの買えるといいですね！

## Information

### ●いわて生協

#### 「ふれあいサロン」

- 【日時】5月10日 10:00～12:00 【場所】安渡第2
- 【日時】5月10日 10:00～12:00 【場所】小槌第8
- 【日時】5月10日 10:00～12:00 【場所】惣川
- 【日時】5月24日 13:00～15:00 【場所】生井沢
- 【日時】5月24日 13:00～15:00 【場所】大槌第7
- 【日時】5月24日 13:00～15:00 【場所】大槌第10

- 【日時】5月24日 13:00～15:00 【場所】大槌第9
- 【日時】5月24日 13:00～15:00 【場所】大槌第3
- 真宗大谷派奥羽教区 「炊き出し」
- 【日時】5月21日 11:00～13:00 【場所】小槌第5
- 浄土真宗本願寺北海道教区 「炊き出し」
- 【日時】5月26日 10:00～16:00 【場所】大槌第8

※予定が変更となる可能性もございますので、ご了承下さい。

## 編集後記

今回はご紹介させていただきたいキャラクターがあります。最後に描かれている

のが私たち支援員のマスコットキャラクターで「しえんちゃん」と言います。支援事業の更なる認知を目指し、総応募数39作品の中から投票で選ばれました。テーマは「愛」です。集会所、談話室にも掲示しているので、ご覧になった方もいらっしゃるかもしれません。支援員共々かわいがって

下さいね。(笑)  
よろしくお願ひします。(N)



ご意見・ご感想は、こちらまで。  
大槌町上町1-6/0193-41-2780  
otschi.info@gmail.com

## 今月のスマイル

### 地震の時も倒れず守ってくれてありがとう！安渡小学校



感謝を込めてテープを引きました！

安渡2丁目の坂道を登って行くと安渡小学校が見えてきます。急なので登るのが大変な坂でしたが、震災の時はず

3月31日、閉校記念碑除幕式が校庭で行われました。安渡の漁業を主体にしたふ

記念碑の除幕の際には来賓の方々と共に在校生代表として一年生3名、六年生2名がテープを引きました。一年生は小学校で避難生活をしたことがありません。子どもたちは「無くなるのは寂しい」と声をそろえて言います。けれど仮設校舎での児童会の交流や合同の授業などで新しい友だちも増え、不安は少ないようです。「坂道の向こうに夢がある」記念碑にはそう彫られています。安渡小学校は136年の歴史に幕を閉じます。けれども名前が変わっても安渡魂はずっと受け継がれ、夢に向かって前進していくことでしょう。